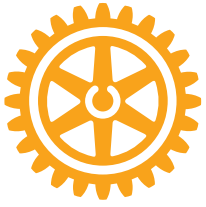


2023-2024年度

ガバナー月信 Vol.1



Rotary

Rotary International District 2570
GOVERNOR's Monthly Letter

7月号



ロータリー月間テーマ (7月)

母子の健康月間

南アルプス：仙丈ヶ岳 (3,013m)



世界に希望を生み出そう

— 地区スローガン —

“希望を語ろう”

— We are Rotary, together —



国際ロータリー会長メッセージ



2023-2024年度国際ロータリー会長

ゴードン R. マッキナリー

South Queensferry ロータリークラブ
スコットランド、ウェストロージアン



CREATE HOPE
in the WORLD

CREATE HOPE in the WORLD

エディンバラの王立高校とダンディー大学で学び、口腔外科の大学院学位を取得。2016年までエディンバラで自身の歯科医院を経営。英国小児歯科学協会のスコットランド東部支部会長を務めたほか、さまざまな教育的役職を歴任。また、長老会のリーダー、クイーンズフェリー教区会衆派教会理事会の会長、スコットランド国教会総会のコミッショナーも務めた。1984年、26歳でロータリーに入会。South Queensferry（サウス・クイーンズフェリー）ロータリークラブに所属し、グレートブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー（RIBI）の会長と副会長、RIの理事と委員会メンバー（2022年ヒューストン国際大会委員会アドバイザー、運営審査委員長など）を務めた。新しいロータリークラブやグループを築くために会員と協力できるのを楽しみにしており、「私のビジョンは、ロータリーの仲間になりたいと思うすべての人、世界でよいことをしたいと願うすべての人が、それぞれに合った方法でどこでも参加できるロータリーとなること」と話

す。英国を拠点とする非営利団体「ホープ・アンド・ホーム・フォー・チルドレン」の後援者であり、同団体とRIBIとのパートナーシップを先導して、ルワンダ大虐殺によって孤児となった子どもたちを支援。開発途上国の人びとや家族、ビジネスに持続可能な人道支援を提供するGrantham Kestevenロータリークラブ（英国リンカンシャー）のイニシアチブ「Trade-Aid」も後援しているほか、国立の精神保健機関であるBipolar UKのアンバサダーを務めている。趣味はラグビー、グルメとワイン、スコットランドの伝統的な杖づくり。ロータリー財団は「ロータリーの奉仕を動かす燃料」であるとし、妻ヘザーさん（ロータリアン）とともにポール・ハリス・フェロー、メジャードナー、ロータリー財団のベネファクター、遺贈友の会員となっている。孫娘たち（アイビーさん、フロレンスさん）が幸せに暮らせるより良い世界をつくるために、会長として全力を捧げたいと考えている。

ガバナーメッセージ



2023-2024年度国際ロータリー
第2570地区ガバナー

高丹 秀篤 (深谷RC)

ロータリーを語りあおう

We are Rotary together !!

2023-2024年度2570地区ガバナーを務めさせていただきます深谷ロータリークラブの高丹秀篤です。私は3年ぶりに開催された国際ロータリー協議会（アメリカ・フロリダ州オーランド）にガバナーエレクトとして参加してまいりました。そこでまず、国際ロータリーのビジョン声明に接しました。「私達は、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。」というゴードン・マッキナリー会長の崇高な呼びかけに身の引き締まる思いで聞き入りました。国際協議会場は文字通り多様性豊かに世界各地から集まったガバナーエレクトやRI役員の熱気に包まれました。この場に居合わせた幸運に感謝するとともに、ここ数年の先輩ガバナーの分まで

楽しんで来ました。

また、ゴードン・マッキナリー会長は「世界と自分自身の中に、平和を築くためのすべてのロータリー活動は、希望を取り戻す、希望を生み出すことにある。」“Create HOPE in the world”が2023～2024年度国際ロータリーテーマとして掲げられました。過去数年、コロナ禍でのロータリー活動は様々な困難に直面しましたが、ようやく私たちを取り巻く環境も明るさが見えてきました。ご苦労させてきた先輩諸兄に感謝しつつ、2023～2024年度は、より前に、より大きな一步を踏み出しましょう。もっとロータリーを楽しみ、もっと仲間を増やし、もっとロータリーを学び、世界のために、地域社会のためにいっそう奉仕していきましょう。



「希望を語ろう」 we are rotary together

を実践するため、3つのtogetherで2570地区のクラブで行っている活動を発信して参ります。

①各クラブとtogether

(クラブの公共イメージ委員会、ローターアクトクラブとコミット)

②地区委員会とtogether

(委員会の事業発進と事業の共催)

③地域の団体とtogether

(地元団体とのパートナーシップを発信)

具体的な発信方法としては、公式FBページやSNSでの発信、LINE公式アカウント等を利用したコミュニケーションツールの活用を地区幹事と連携して行っていきます。

クラブの活動をより多くの方々に理解していただき、ロータリークラブとは世界で、地域社会で貢献できる思いやりの心をもった「**世界を変える行動人**」であるということを発信して参ります。

クラブリーダーの皆様へ

- 各クラブにおいても「**継続性**」のあるクラブ戦略計画をもとにクラブ活性化を常に意識する。直前会長—会長—会長エレクト—会長ノミニ—とのクラブ方針の継続性が大切。奉仕活動の継続性も重要。
- 「**会員が積極的に参加するクラブ**」にするにはどうしたらいいかを常に考える。クラブに参加する会員は楽しく過ごし、友人を作り、奉仕活動にも積極的。
- 「**学び**」の場を創る＝ロータリーは「**人間道場**」である
特に3年未満の新会員をケアする。
RI研修会に会長はじめ多くの会員に参加してもらう。
My Rotary登録70%を目指す
- クラブ会長はみずからのリーダーとしての「**ストーリーテリング(主張)**」でクラブを引っ張る。
⇒会長自らの自己成長の場を創る。
- 地区は「**クラブ活性化**」の為の支援チーム
特に新設の「DEI推進チーム」「地区DX推進コミティ」や「甦れ2570プロジェクト」を活用し、クラブ基盤強化に役立てて欲しい。

諮問委員会



今泉 清詞

Seiji Imaizumi

川越

1993-1994 ガバナー



立原 雅夫

Masao Tachihara

川越

2011-2012 ガバナー



前嶋 修身

Osami Maejima

熊谷

2016-2017 ガバナー



高橋 福八

Fukuhachi Takahashi

本庄

2000-2001 ガバナー



鈴木 秀憲

Hidenori Suzuki

吹上

2012-2013 ガバナー
2019-2020 ガバナー



細井 保雄

Yasuo Hosoi

行田さくら

2017-2018 ガバナー



野中 弘之

Hiroyuki Nonaka

熊谷東

2005-2006 ガバナー



中井眞一郎

Shinichiro Nakai

所沢

2013-2014 ガバナー



茂木 正

Tadashi Mogi

本庄

2018-2019 ガバナー



眞下 和男

Kazuo Mashita

東松山

2008-2009 ガバナー



坂本 元彦

Motohiko Sakamoto

富士見

2014-2015 ガバナー



相原 茂吉

Mokichi Aihara

川越

2020-2021 ガバナー



加藤 玄静

Gensho Kato

本庄

2009-2010 ガバナー



高柳 育行

Yasuyuki Takayanagi

本庄

2015-2016 ガバナー



水村 雅啓

Masahiro Mizumura

入間

2021-2022 ガバナー



ロータリーの歴史と価値

地区ラーニングファシリテーター

相原 茂吉

(川越RC)

最近WOWOWで映画アンタッチャブルを見ました。1987年に公開された、ケビン・コスナー、ショーン・コネリー、そしてアル・カポネを演じたロバート・デ・ニーロなど、千両役者が勢揃い。1920年代に発令された禁酒法の中、シカゴを舞台とする犯罪組織のボス、アル・カポネとシカゴ警察とのドラマです。ポール・ハリスがロータリーを創設したのが1905年、まさにこの時代の事。映画は当時のシカゴの様子が非常によくわかり、別の角度からもドラマを楽しむことができました。米山梅吉翁の三男であり慶応大学教授の米山桂三氏は次のように語っています「ロータリー運動は社会・歴史的にみると資本主義の発達という歴史的必然と資本主義の欠陥を救おうとする人間の出現という歴史的偶然の交錯したところに生まれた運動である」と。

ポール・ハリスがロータリーを作った動機は初期資本主義がもたらした欠陥、即ち道徳の欠如が背景にありました。しからば資本主義はどのようにして生まれたのか、その起源を探っていくとキリスト教の原罪と贖罪の概念にたどり着きます。16世紀、腐敗したカトリックに対してルターやカルヴァンの宗教革命がもたらしたプロテスタントの精神、特に蓄財の肯定がその原点にあります。そして新大陸に移住したピューリタン達は新プロテスタンティズムを発展させて、自由主義アメリカの風土・精神を作り上げました。さらにアメリカ独立戦争・南北戦争を通じて資本主義が芽生えプラグマティズム（実用主義）の概念が生じてきたのです。す

なわち、宗教や人種など多様性を包摂する民族である彼らにとって贖罪に通じる「奉仕」とは目に見えるもの、具体的な物財や労働の提供を意味するようになりました。

現在ロータリーが世界的な組織に発展すると共に、RI活動は人道的なボランティア活動に強調されるようになり、会員資格・職業分類制度・例会出席の意義といった初期の精神が姿を消しました。職業奉仕の概念もロータリーの行動規範へと変わりました。

一方儒教や仏教を中心とする日本において原罪や贖罪の概念はありません。日本の「奉仕」は形而上的な精神であり、勤勉・質素・論語などを「美德」とする考え方は初期のロータリーの職業奉仕の概念と一致するものでしたので、RIが国際ボランティア化するにつれてserviceに対する概念は乖離してきたのであります。

今、世界はグローバルからブロックへ、さらにAIの発達はあらゆる分野で変化をもたらしています。ポール・ハリスの有名な言葉「ロータリーは変化しなければならない」があります。しかしながら、すべては私達の先祖が作り上げてきた膨大な過去の英知の上であり、その事を変化という言葉で無視する事はできません。ハーバート・テラーの言葉通り「過去に学んで行動せよ」、今こそ私達は偉大な先達諸氏が構築した「ロータリーの価値」を再認識すべきではないでしょうか？



ハーバート・テラー



地区への信頼を取り戻し、クラブと地区を活性化する

ガバナーエレクト

五十幡和彦

(行田さくらRC)

皆様はロータリーに何を求めて入会したのでしょうか。様々な理由があると思いますが誘ってくれた推薦者、既に入会している会員を見て、多くの方々が「自分の為にも事業の為にも何か得られるものがあるそう」「新しいネットワークを広げられそうだ」と思って入会したのではないのでしょうか。そのロータリーを魅力づけているのが「4つのテスト」であり「ロータリーの目的」「行動規範」「中核的価値観」です。

ロータリー会員を魅了するロータリーの目的と行動規範、中核的価値観

ロータリーの目的は次のように記されています。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

そして行動規範には「個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する」「取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する」とあり、中核的価値観では「親睦」「高潔性」「多様性」「奉仕」「リーダーシップ」がうたわれています。

退会者とロータリーの価値観共有、研修の必要性

こうしたロータリアンの基盤である価値観のもとに「奉仕」「親睦」「交流」が行なわれているのが他の団体にはない魅力であり、会員の活動の根源になっています。しかしながら入会3年未満で退会した会員は、こうした価値観を十分に知らないまま退会してしまうのが現状です。改めて会員全員がロータリーの価値観を共有し活動の根源にすることが求められています。そしてそのためにはロータリー研修が必要です。

魅力あるロータリーの復権と会員増強、そして活性化

こうしたロータリーの魅力を相互に学ぶことが、入会を促進し、大規模な奉仕活動につながり、クラブを活性化し、会員の親睦、クラブの基盤強化、ひいては退会防止に繋がっていきます。

地区への信頼を取り戻し、クラブと地区を活性化

地区はクラブの活性化の支援のためにあります。クラブの目標が達成できるよう様々なアイデアや情報を提供する立場にあります。そのためにも地区はクラブから信頼されなければなりません。2024-25年度は高丹ガバナーの掲げる「希望を語ろう」「クラブの活性化を支援する」を継続させ、会員にとって魅力あるロータリーにしていきたいと思います。

第1グループガバナー補佐



山下 茂
(東松山むさしRC)

私は、弁護士として、軍備の増強ではなく、憲法9条の下で外交と民間交流により平和を維持すべきという立場で活動してきました。そして、ロータリーは、宗教や政治体制等にとらわれることなく、親睦と奉仕を通じて世界の平和をも目指しており、SDGsの

2030年までに達成すべき17の目標の多くは、ロータリー及びロータリー財団の目指すものと重なります。ほんとに、素晴らしい。

ウクライナの戦争、アメリカなどあちこちで起きている社会の分断など、国際社会は暗く不安な問題が山積みですが、ロータリーはそれに平和的に対処する数少ない団体です。RI会長の「世界に希望を生み出そう」、高丹ガバナーの「希望を語ろう」という今年度の標語は、今にぴったりです。私は、これの実現に向けて頑張りたいと決意しています。皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

第2グループガバナー補佐



清水 和之
(志木RC)

第2グループガバナー補佐を仰せつかりました清水和之と申します。私は、1998年に志木ロータリークラブに入会して以来、早くも7年で丸25年となりますが、深谷商工会議所副会頭をはじめ豊富な経験と実績のある高丹秀篤ガバナーにお役に立つことができる

のか不安と緊張が募っております。

さて、世界ではコロナ感染流行の終着点が見えず、米中の対立、ロシア・ウクライナ戦争、さらに地球温暖化や環境問題、国内では少子高齢化、デジタル社会・AIへの対応など、これまでの常識では解決が困難な問題が山積していると言えます。まさに、歴史上の大きな転換点と感じられ、私の生業とする新聞業界においても、5年後・10年後の未来をいかにして切り拓いていけるかどうか今や塗炭の苦しみの中にあるのが現実でございます。

しかしながら、RIゴードンR、マッキナリー会長・高丹ガバナーのスローガンにもある通り“希望”の文字を胸に刻みながら、「5年後のクラブのなりたい姿を皆で語り、希望を共有する」という呼びかけに微力ながら応えて参りたいと思います。皆様のご指導ご協力を宜しくお願い申し上げます。

第3グループガバナー補佐



齋藤 栄作
(入間RC)

第3グループガバナー補佐を拝命致しました入間ロータリークラブ所属齋藤栄作と申します、宜しくお願い申し上げます。2023年度～24年度ゴートンRマッキナリーRI会長テーマ「世界に希望を生み出そう」を受けて、高丹ガバナーが地区スローガンを「希

望を語ろう」We are Rotary togetherとされました。そのスローガンの下ガバナー補佐として第3グループ内11クラブのバックアップと地区委員会とクラブの橋渡しを行動目標として地区に希望と活力を生み出してゆくために務めさせていただきますので皆様にはご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



CREATE HOPE
in the WORLD

第4グループガバナー補佐



原島 生慈
(秩父RC)

2570地区を蘇らせること。これが高丹ガバナーの思いです。その為にはクラブを含め様々なロータリー活動を“継続”させる必要があります。

『“継続”とはこれまでのリーダーのアイデアや取組を“前進”させること。“前進”するためには“変化”“脱皮”

することが必要』との方針も示していただきました。地区とクラブを結びつけるのが補佐の役割になりますので、変化に必要な知識と勇気をロータリー会員に与えられるように第4グループのガバナー補佐として皆様と一緒に活動したいと考えております。第4グループ各クラブの例会に公式訪問以外にも出席させていただきたいと考えております。ロータリーの理念の一つに寛容の心があります。私も勉強を重ねていく所存でおりますので皆様には寛容の心をもっていただきましておおいに“希望を語ろう”と思います。

We are Rotary, together
一年間よろしくお願ひ致します。

第5グループガバナー補佐



五十幡和彦
(行田さくらRC)

クラブの活性化と地区とクラブの橋渡し

ガバナー補佐の役割は、地区の目標の設定を補佐し、クラブと地区を結びつけることです。

そのために高丹年度のスローガン「希望を語ろう」

の下「クラブの活性化支援」「会員の学ぶサポート」を行っていきます。

具体的には

- 1) ロータリークラブ・セントラルへの目標入力を推奨し、各クラブの目標を達成できるように支援します
- 2) 会長幹事会を定期的で開催し、各クラブの情報交換・親睦・地区とクラブの橋渡しに努め、各クラブの取組からロータリー活動を相互に学ぶようにします
- 3) 「親睦と情報交換」をテーマにIMを開催し、グループ間の親睦・交流・研修に努めます
- 4) グループ内各クラブを定期的に訪問し、クラブの活動、リソース、地区との連携について協議します

以上、1年間宜しくお願ひします

地区幹事



田島 高久
(深谷RC)

RI ゴードンR・マッキナリー会長の過去からの継続、高丹秀篤ガバナーの未来に向けた継続の方針の下、先輩から地区幹事業務を引き継ぎ、次に繋げる事を関係者と相談しながら、具体的に推進していきたいと思ひます。

ロータリーを発展普及させるためのツールを整備し

て広報活動や会員の情報アクセスのし易い環境を整備していきます。

- ・継続的な地区ホームページの仕組み整備
 - ・line公式アカウントによる会員への情報発信
 - ・Facebookページによるタイムリーな情報発信
 - ・My Rotary登録、利用の横断的支援体制整備
- 予算の執行管理や地区幹事業務をデジタル化して次年度に引継ぎします。

何時、何を、どの様に、執行するか、デジタル化することで、地区幹事の業務負担を軽減し、ガバナー支援、委員会活動支援をタイムリーにできる体制を整備したいと思ひます。

ガバナー補佐の皆さん、委員長の皆さん、副幹事の皆さん、と共に情報交換を密に皆さんと一緒に「楽しい地区運営」に少しでもお役に立てるよう頑張りますので、年間宜しくお願ひ致します。

2024ロータリー国際大会（シンガポール）ツアーのご案内

ガバナー 高丹 秀篤
国際大会推進委員会委員長 水村 雅啓

2024年5月25日より5日間、シンガポールにて国際大会が開催されます。
世界のロータリアンの方々と知り合える良い機会でもあります。是非ご参加ください。

◇ 行程（案） 旅行期間 2024年5月24日（土）～5月28日（火）

日次	月日（曜）	地名	現地時間	交通機関	日程	食事
1	5/24 （金）	東京国際空港（羽田）発 シンガポール着	11:30 17:40	JL037	空路、シンガポールへ（所要時間：約7時間） ＜シンガポール泊＞	朝：－ 昼：機内 夕：機内
2	5/25 （土）	シンガポール	終日	専用車	終日：シンガポール市内観光 （オーチャード通り・マライオンパーク 等） 大会キットピックアップ後ホテルへ ＜シンガポール泊＞	朝：機内 昼：○ 夕：○
3	5/26 （日）	シンガポール	終日 夕刻	専用車（予定）	終日：ロータリー国際大会参加 2570地区ナイト（参加費別途） ＜シンガポール泊＞	朝：○ 昼：－ 夕：－
4	5/27 （月）	シンガポール シンガポール発	終日 21:50	専用車 JL036	終日：自由行動 オプションツアーをお楽しみください 空路、帰国の途へ（所要時間：約7時間） ＜機内泊＞	朝：○ 昼：－ 夕：－
5	5/28 （火）	東京国際空港（羽田）着	5:50		通関後、解散	朝：機内

- ◇ 旅行費用は航空機エコノミークラス利用で30万円前後を予定しております。（燃油サーチャージ 別途）
- ◇ 各クラブにて詳細の案内チラシを配布させていただきます。

問い合わせ先：国際大会推進委員 芳野
（JTB川越支店 TEL:049-246-5813）



米山表彰



三上 隆俊
4回

志木



西川 和人
2回

志木



塩野 章
3回

志木



市之瀬正靖
4回

志木



高野 邦夫
5回

志木



深澤 好文
1回

志木

新会員紹介

入 入会年月日 勤 勤務先 役 役職 生 生年月日 紹 紹介者



入 間

旭 雅則
Masanori Asahi

入 2023年5月11日
勤 有限会社 旭創建工業
役 代表取締役
生 1967年8月30日
紹 忽滑谷 明



鶴ヶ島

富澤 由剛
Yoshitake Tomizawa

入 2023年5月10日
勤 株式会社 はちまん
役 取締役社長
生 1971年1月24日
紹 鴨下三夫



志木

為井 公拓
Koutaku Tamei

入 2023年4月5日
勤 ニック株式会社
役 管理本部 部長
生 1977年7月5日
紹 大村相基/小林八郎



入 間

宇野 健一
Kenichi Uno

入 2023年5月11日
勤 株式会社 住協
役 取締役
生 1977年12月27日
紹 菅野茂実



飯 能

田中 健一
Kenichi Tanaka

入 2023年5月24日
勤 株式会社埼玉りそな銀行 飯能支店
役 支店長
生 1974年5月14日
紹 中里昌平



志木

高橋 良
Ryo Takahashi

入 2023年4月5日
勤 株式会社 Big Sky Project
役 代表取締役
生 1977年2月2日
紹 小林八郎/遠藤貴博

■ 会員数 (2023年5月)

グループ	クラブ名	会 員 数					My Rotary登録率%
		2022年 7月1日	5月 末	対 年 初 増 減	5 月 末 女 性 会 員		
第1	川越	97	103	6	3	45	
	東松山	22	22	0	2	36	
	小川	9	8	-1	2	50	
	坂戸	29	29	0	1	20	
	越生毛呂	14	13	-1	1	8	
	川越小江戸	16	14	-2	1	35	
	川越西	24	24	0	5	25	
	鶴ヶ島	29	30	1	3	66	
	川越中央	26	24	-2	0	17	
	坂戸さつき	19	19	0	4	100	
	東松山むさし	42	40	-2	5	26	
小 計	327	326	-1	27	39		
第2	朝霞	24	23	-1	1	48	
	志木	41	48	7	2	40	
	富士見	34	33	-1	0	35	
	新座	23	22	-1	2	18	
	和光	17	12	-5	4	100	
	朝霞キャロット	10	10	0	0	30	
	新座こぶし	9	9	0	0	11	
	小 計	158	157	-1	9	40	
第3	入間	37	39	2	1	34	
	所沢	58	59	1	3	22	
	飯能	70	73	3	1	10	
	新所沢	16	18	2	2	28	
	日高	18	20	2	3	35	
	所沢西	34	35	1	4	31	
	新狭山	17	18	1	0	65	
	所沢東	50	50	0	2	34	
	入間南	43	40	-3	0	30	
	所沢中央	20	20	0	1	85	
狭山中央	20	20	0	6	30		
小 計	383	392	9	23	37		
第4	深谷	51	55	4	11	35	
	本庄	77	92	15	6	37	
	秩父	48	49	1	1	39	
	寄居	32	33	1	0	12	
	児玉	3	2	-1	0	50	
	岡部	16	16	0	2	56	
	深谷東	69	67	-2	0	12	
	川本	6	6	0	0	0	
	皆野・長瀬	9	7	-2	0	29	
	2570パスポート	4	4	0	2	75	
深谷ノース	25	25	0	2	48		
小 計	340	356	16	24	36		
第5	熊谷	92	96	4	4	49	
	行田	58	57	-1	6	10	
	羽生	40	40	0	3	8	
	加須	23	21	-2	0	33	
	熊谷西	7	8	1	0	0	
	行田さくら	55	52	-3	2	75	
	熊谷東	21	20	-1	1		
	吹上	7	6	-1	1		
	熊谷籠原	28	30	2	0	35	
	熊谷南	27	27	0	3	41	
小 計	358	357	-1	20	31		
地区	合 計	1,566	1,588	22	103	34	

■ ガバナー訪問日程

日 時	担当クラブ
7月	18日(火) 川越
	24日(月) 川越中央 (夜)
	26日(水) 寄居・川本
	27日(木) 行田
	31日(月) 新狭山 (夜)
8月	2日(水) 志木
	3日(木) 本庄 (昼) 入間 (夜)
	4日(金) 熊谷
	8日(火) 入間南
	23日(水) 鶴ヶ島 (昼) 坂戸さつき (夜)
	24日(木) 坂戸
	25日(金) 狭山中央
	30日(水) 飯能・日高

■ スケジュール

日 時	担当委員会名	内 容	開催場所	
7月	9日(日) 米山記念奨学委員会	委員会セミナー	アルカーサル川越迎賓館	
	5日(土) ロータリー財団委員会	第1回オリエンテーション	ウエスタ川越	
8月	14日(月)	米山記念奨学委員会	秩父音頭祭り	皆野町役場
	15日(火)			
	27日(日) 青少年交換委員会	開校式	国立女性教育会館	



表紙：仙丈ヶ岳 (3,013m)

2021-2022年水村年度では北アルプスの山々が月信の表紙を飾りました。2023-2024年度も北アルプスから南アルプスにバトンを引き継ぎます。RI会長も強調してまいりましたように、「継続性と変革」で地区運営を繋げていきたいと思っております。南アルプスの山々は一つ一つが雄大で北とは全く違った魅力一杯の日本アルプスです。特に仙丈ヶ岳は懐深く、その雄大さは3,000m級の標高とともに南アルプスの代表です。

ガバナー月信 7月号

2023-2024年度 vol.1

2023年7月1日発行

国際ロータリー第2570地区 地区事務所

〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2丁目5番14号

ガーデンホテル紫雲閣内

[TEL] 0493-21-2570 [FAX] 0493-21-2571

[mail] d-office@mail.rid2570.gr.jp

[web] https://www.rid2570.gr.jp

[月信原稿送信先] masahiro-31@nifty.com

ガバナー月信編集委員会 委員長 下境 将寛